

様式第1号（第7条関係）

事業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業 補助金交付申請書

令和 6年 8月 1日

市に書類を提出する日

神戸市長 宛

グループの名称	事業者グループ名	商業戦隊ゴテンジャー
グループ代表者名	代表者名	赤井 一郎
代表者の店舗住所	代表者 店舗住所	〒..... 神戸市.....区.....
代表者店舗の電話番号	電話番号	(.....).....-.....
補助金申請の事務担当者	申請担当者名 電話番号 メールアドレス	同上 (.....).....-.....@.....

標記の補助金の交付を受けたいので、同補助金交付要綱第7条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 補助対象事業の名称

お仕事体験マルシェ

2 交付申請額

250,000 円

イベント名など、事業の名称

3 添付書類

- (1) 企画書（様式第2号）
- (2) 収支予算書（様式第3号）
- (3) 事業者グループ構成員名簿（様式第4号）
- (4) 宣誓・同意書（様式第5号）
- (5) その他、市長が必要と認める書類

申請する補助金額を記入

補助上限額については
利用の手引きを参照

商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業 企画書

		市に書類を提出する日		令和 6年 8月 1日			
申請グループ概要	商業者グループ名	商業戦隊ゴテンジャー				グループを設立した日 ※正確な日がわからない場合はおおよそで結構です	
	代表者名	赤井 教一					
	設立年月日	令和6年7月1日	構成員数	5			
	グループ構成員の関係	・ ・ ・ 区 ・ ・ ・ 通周辺に店舗を構える 商業者が集まったグループ。				グループ結成以前の 各事業者の関係	参加する 事業者数
	グループ設立の経緯・きっかけ	店舗が近い者同士、以前から親交があった。コロナ禍で売上が落ち込んだことをきっかけに、様々な業種の店舗がそれぞれの強みを活かしたイベントを企画。今後、継続的にイベントを開催予定。				共同で事業を実施することにした 経緯やきっかけ	
事業の名称	お仕事体験マルシェ						
事業の目的	・異業種グループによる、他には無いイベントで注目を集め、新規顧客を創出する。 ・イベント当日は、各構成員が自店のPRを行い、今後の商売繁盛に繋げる。また、各店が自身の顧客を呼び込み、他の店舗を紹介し合う。 ・子ども向けの仕事体験を通じて、教育という形で地域に貢献するとともに、仕事の魅力を伝えることで将来の人材確保にも繋げる。					目的を記入 ※本補助金の趣旨に合っていることが重要です	
実施期間	令和 6年 10月 7日 から 令和 6年 10月 8日 まで						
事業完了日	令和 6年 11月 6日（実施期間の終了日又は経費の最終支払日のいずれか遅い日）						
主な実施場所	〇〇公園イベント広場						
事業を行う日程 (イベント開催日など)		経費の支払いを終え、 事業の全てが完了する日		事業を行う場所			

<p>事業内容</p>	<p>お仕事体験とマルシェが融合したイベント。 <体験できる仕事></p> <ul style="list-style-type: none"> ・練習用のウィッグを使った美容師体験（hair make PINK） ・青島鮮魚店の鮮魚を使った料理体験（洋食のこうだ） ・簡単なプログラミング体験（あかいパソコン教室） ・フラワーコーディネート体験（GREEN&FLOWER） <p><マルシェ出店></p> <ul style="list-style-type: none"> ・鮮魚の販売、シーフード焼きそばなど（青島鮮魚店） ・オムライス、ステーキなど（洋食のこうだ） ・花や雑貨の販売（GREEN&FLOWER） ・美容関連グッズの販売（hair make PINK）
<p>広報計画</p> <p>※媒体、エリア、数量、期間などを具体的に記入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チラシ 500部を各店舗で配布（9/2～） ・チラシ 2500部を会場付近（●●町周辺）へポスティング（9/29、10/6に実施予定） ・グループのWEBサイトを新たに立上げ、イベントの概要や各店の情報についてPR ・イベントPR動画を制作し、WEBサイト及び各店のSNSで発信
<p>事業実施による効果・目標（見込み）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・目標参加者数 目標 1,000組／2日間 ・各店がショッピングカード 500枚を全て配布し、新規顧客に繋げる ・お仕事体験を通じた地域貢献により、地域内での認知度が向上するとともに、それぞれの仕事の大切さや魅力をアピールできる。 ・個々の店では出来ないイベントが、グループを結成することで実施でき、相乗効果を生むことができる。

事業の内容
 ※構成員ごとの取組み内容などを詳細に記入

広報計画を記入
 数量や期間など、できるだけ具体的に記入

事業を実施することで得られる効果を記入
できるだけ数値的な目標を設定し、
 実績報告時に効果検証ができるようにしてください。

商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業 収支予算書

市に書類を提出する日

令和 6年 8月 1日

商業者グループ名	商業戦隊ゴテンジャー
----------	------------

1 収入

申請する補助金額を記入
補助上限額は利用の手引きを参照

(単位：円)

科目	金額	備考
神戸市補助金	250,000	商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業
協賛金	100,000	〇〇飲料株式会社より協賛
参加店出店料	50,000	各店10,000円
自己負担	239,000	各店の売上に応じて按分予定
収入合計	639,000	

2 支出

グループの収入が有る場合は記入
各店個々の売上は、グループの収入ではないので記入
不要

支出合計（税込）と
同額になるように

(単位：円)

内容	支出予定先	金額（税込）※	金額（税込）※		
			対象経費	対象外経費	消費税
チラシ作成（デザイン、印刷）	株式会社〇〇デザイン	55,000	50,000	0	5,000
PR動画作成（撮影、編集）	株式会社〇〇デザイン	165,000	150,000	0	15,000
会場レンタル（10/6～8）	株式会社〇〇〇〇	99,000	90,000	0	9,000
備品レンタル・設営	株式会社〇〇〇〇	220,000	200,000	0	20,000
受付スタッフ人件費(5名×2日)	〇〇株式会社	100,000	80,000	20,000	0
↑ 1名につき1日あたり1万円の場合					
支出合計		639,000	570,000	20,000	49,000

支出予定の経費について、分かる範囲で詳細に記入。
現時点で金額がわからないものは概算で構いません。
交付申請時に見積書の提出は不要ですが、
必要経費については、出来るだけ具体的に把握しておいてください。

※1 契約で10万円（税込）を超える見込みがある場合は、契約前に必ず2者以上の見積り合わせを実施してください。

商業者グループ構成員名簿

市に書類を提出する日

令和 6年 8月 1日

商業者グループ名	商業戦隊ゴテンジャー	1枚目/計 1枚
----------	------------	----------

構成員が多い場合は、複数枚にご記入ください

以下の空欄に必要事項を記入し、該当する番号に○をつ

1	社名 屋号	あかいパソコン教室	業種	1. 小売業 2. 飲食業 3. サービス業 4. その他 () (業)		
	代表者	赤井 教一	TEL	(078) -		
	店舗 所在地	神戸市 . . . 区 . . . 通				
	分類	1. 中小事業者 3. その他 (大企業・NPO法人等)	2. 個人事業者	商店街 区域	1. 属する 2. 属さない	本補助金 利用回数
2	社名 屋号	青島鮮魚店	業種	1. 小売業 2. 飲食業 3. サービス業		
	代表者	青島 勝男				
	店舗 所在地	神戸市 . . . 区 . . . 通				
	分類	1. 中小事業者 3. その他 (大企業・NPO法人等)	2. 個人事業者			
3	社名 屋号	Hair Make PI				
	代表者	桃山 美紀				
	店舗 所在地	神戸市 . . . 区 . . . 通				
	分類	1. 中小事業者 3. その他 (大企業・NPO法人等)	2. 個人事業者			
4	社名 屋号	GREEN & FLOWE				
	代表者	緑川 花子				
	店舗 所在地	神戸市 . . . 区 . . . 通				
	分類	1. 中小事業者 3. その他 (大企業・NPO法人等)	2. 個人事業者			
5	社名 屋号	洋食のこうだ	業種	1. 小売業 2. 飲食業 3. サービス業 4. その他 () (業)		
	代表者	黄田 玉子	TEL	(078) -		

●全ての参加事業者について記入
事業に参加する全ての事業者について記入してください。大規模事業者や市外事業者など、補助対象外の事業者であっても、記入が必要です。

●代表者名
会社の代表者名をご記入ください。

●「商店街区域」について
商店街の組合へ加入しているか否かではなく、商店街が定める区域に属しているか否かです。ご不明な場合は、市担当者にお問い合わせください。

●「本補助金利用回数」
今回の利用が、通算何回目かをご記入ください。過去に本補助金を1度ご利用になられた事業者は、今回が「2回目」です。

宣誓・同意書

神戸市長 宛

「神戸市商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業補助金」の申請にあたり、当商業者グループの構成員全員が下記の事項について宣誓又は同意します。

記

1. 当商業者グループが提出する申請書類、報告書類その他書類について一切の虚偽がないこと
2. 虚偽の申請を行った場合又は虚偽の宣誓を行った場合又は同意した事項に違反した場合に当該補助金の交付を受けることを辞退し、既に交付を受けていた場合は速やかに返還すること
3. 神戸市市税条例に定める市税に滞納及び未申告の税額がないこと
4. 不交付要件に該当しないこと
5. 神戸市が実施する関係書類の提出指導、事情聴取及び立入検査等の調査に応じること
6. 申請者（代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等）が、「暴力団¹」、「暴力団員²」又は「暴力団等と密接な関係を有する者³」（以下、「暴力団等」という。）に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しないこと。併せて、暴力団等が経営に事実上参画していないこと。また、神戸市が警察に照会することに同意すること
7. 申請及び交付に関する情報を、本事業の適切な執行を含む正当な理由において、警察、税務署その他の行政機関に共有することに同意すること
8. 当商業者グループに参加する全ての構成員は、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）に規定する風俗営業、性風俗関連特殊営業及びそれらと同様の事業を営む事業者には該当しないこと
9. 当商業者グループの事業実施にあたって、「神戸市商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業補助金」以外の収入がある又はあった場合には、収支予算書又は収支決算書にて明確に記載のうえ報告すること
10. 当商業者グループの事業実施にあたって、ウイルス感染等の感染防止に十分努めるとともに、神戸市から事業の延期や中止を要請された場合にはこれに従うこと。また、本宣誓書に記載している事項の他、神戸市商業者によるにぎわい・魅力発信活動支援事業補助金交付要綱の規定に従うこと

令和 6年 7月 29日

署名した日を記入

上記の事項を確認のうえ
必ず本人が署名・捺印

商業者グループ名： 商業戦隊ゴテンジャー

商業者グループ
代 表 者 名： 赤井 教一

赤井

代表者の自宅住所
※店舗ではありません

商業者グループ
代 表 者 自 宅 住 所： 神戸市・・・区・・・通・・・

（グループ代表者が署名捺印すること）

宣誓・同意書（裏面）

商業者グループ 構成員名：	青島 勝男	青島
商業者グループ 構成員名：	桃山 美紀	桃山
商業者グループ 構成員名：	緑川 花子	緑川
商業者グループ 構成員名：	黄田 玉子	黄田
商業者グループ 構成員名：		
商業者グループ 構成員名：		
商業者グループ 構成員名：		
商業者グループ 構成員名：		

表面の事項を確認のうえ
必ず各代表者本人が署名・捺印

参加する全構成員の署名・捺印が必要です

（全てのグループ構成員が署名捺印すること）

¹ 神戸市における暴力団の排除の推進に関する条例（平成23年3月29日条例第29号）第2条第1号に規定する暴力団
² 同条第2号に規定する暴力団員
³ 兵庫県暴力団排除条例施行規則（平成23年3月8日公安委員会規則第2号）第2条に規定する暴力団等と密接な関係を有する者